

南魚沼市公共施設等総合管理計画

# 公共施設マネジメントの 実施方針

令和2年12月  
南魚沼市

## 1 公共施設のマネジメントの実施方針とは

南魚沼市公共施設等総合管理計画における施設類型（中分類）ごとに分類し、施設の利用状況やコストなどを示し、具体的な将来の方針を明らかにしたものです。

この方針をふまえて、今後「個別施設計画」を策定し、計画の具体化に向けて随時市民や利用者などと合意形成を図っていきます。

## 2 公共施設等の状況

公共施設の一覧

会計名	大分類	中分類	小分類	施設数	延床面積(m <sup>2</sup> )
普通会計	総務施設	市役所庁舎 1		3	15,749
		地区センター 2		7	5,192
		行政区集会所 3		6	1,517
	保育施設	保育園・認定こども園 4		22	16,306
		放課後児童クラブ 5		6	1,219
	福祉保健施設	福祉施設 6		6	9,986
		保健施設 7		1	1,237
		医療施設 8		2	2,776
	環境衛生施設	可燃ごみ処理施設 9		2	8,684
		その他ごみ処理施設 10		4	8,968
		斎場 11		1	1,674
	産業施設	労働施設 12		3	2,323
		農林業振興施設 13		4	7,053
		観光施設 14		19	7,391
	土木施設	除雪基地 15		1	208
		流雪溝 16		1	419
	公営住宅	市営住宅 17		23	22,726
		市有住宅 18		2	2,290
		教員住宅 19		7	1,958
	公園・広場	公園 20		1	259
		広場 21		2	1,168
	消防施設	本部施設 22		3	5,206
		水防施設 23		1	110
	学校	小学校 24		19	82,226
		中学校 25		6	48,469
		総合支援学校 26		1	3,795
		その他教育施設 27		6	5,665
	文化施設	公民館・公会堂・集会施設 28		6	11,916
		図書館・博物館・美術館 29		5	10,345
	スポーツ施設	体育館 30		14	19,071
		屋外体育施設 31		5	5,107
	普通財産	普通財産 32		10	5,447
計				199	316,460

※1 施設で延床面積が50㎡以上の公共施設を対象としました。

※複合施設の場合は、それぞれの分類毎に施設数を計上しています。

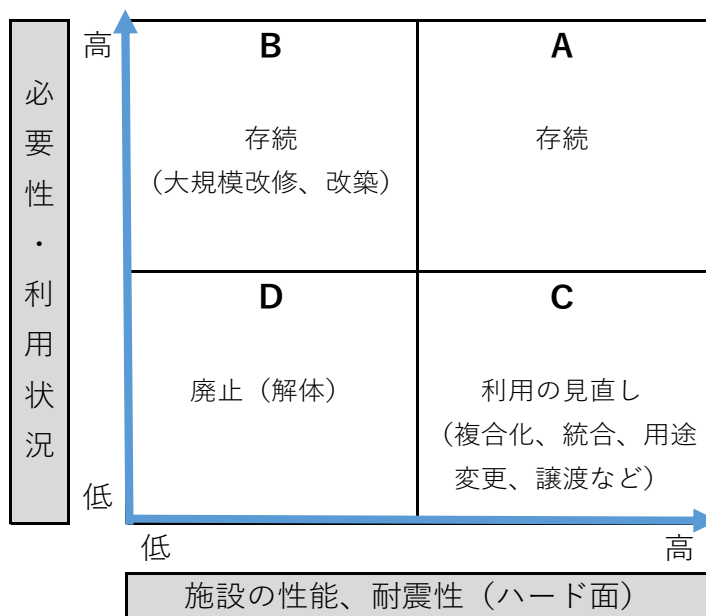
平成28年3月31日時点で、本市が保有する50㎡以上の建物を含む公共施設は199施設あり、総延床面積は316,460㎡となっています。

### 3 施設の評価基準と判定イメージ

■「施設評価や考慮する事項など」の評価基準 (高、中、低 または ○、×などで評価)		
項目	判断基準	評価
＜ハード面＞ 施設の性能など		
①施設の性能・耐震性	建築年が、S56 (1981) 年以降 (新耐震基準以降)	高
	建築年が、新耐震基準以前だが耐震補強している	中
	建築年が、新耐震基準以前で耐震補強していない	低
＜ソフト面＞ 必要性・利用状況など		
②利用状況	中分類 (同種) の施設の平均より高い	○
	中分類 (同種) の施設の平均より低い	×
	定員や戸数がある施設は、標準的な利用率等で判断し、利用率が高い	○
	定員や戸数がある施設は、標準的な利用率等で判断し、利用率が低い	×
	利用数という概念がない、カウントできない、比較対象がない など	－
③経常コスト (負担)	1㎡当たりのコストが高い：負担が重い (全施設の平均的な額以上)	重
	1㎡当たりのコストが低い：負担が軽い (全施設の平均的な額未満)	軽
④施設の特殊性	行政が設置・運営すべき特殊性がある (民間代替が困難)	○
	上記特殊性なし (民間代替が可能)	×
⑤防災上の位置づけ	指定緊急避難場所、指定避難所である	○
	上記以外	－
⑥利用者の範囲	市内・市外問わない (限定なし)	広
	限定的な利用者 (地域限定、年齢、要件などがある)	狭

※③経常コスト (負担)：中央値2,500円/㎡で評価している

#### ■今後の方針の判定イメージ



# 公共施設マネジメントの実施方針

施設分類（中分類）：市役所庁舎

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針		
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特異性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲			
1	1	六日町	市役所本庁舎	直営	7,362.48	S54	RC	137,660	48,998	4,673	6,020	中	○	重	○	○	広	存続	所管課 財政課	
			(本庁舎)		4,345.11	S54	RC						中	-	-	○	-	-		存続
			(北分館)		1,029.20	H23	S						高	-	-	○	-	-		存続
			(南分館)		1,061.00	S56	RC						高	-	-	○	○	-		存続
2	2	浦佐	大和庁舎	直営	4,543.66	S57	RC	21,398	20,270	1,316	4,172	高	○	重	○	-	広	存続	財政課	
3	3	塩沢	塩沢庁舎	直営	3,896.16	H5	RC	41,495	17,937	15,860	533	高	○	軽	○	-	広	その他	財政課	
			(南棟)		1,382.56	S41	RC						低	-	-	○	-	-		廃止
			(南棟（旧議場）)		452.00	S41	RC						低	-	-	○	-	-		廃止
			(北棟)		1,698.60	H5	RC						高	-	-	○	-	-		存続

※同一施設の建物別に施設評価を行った場合は、建物名を（ ）表記し複数行に分けて記載している

■将来の方針

各庁舎とも主要部分の耐震化は済んでいるため、計画的に設備更新を行うなど長寿命化を図り現施設を維持する。

- ・塩沢庁舎 南棟は、耐用年数を経過しているため除却時期を検討する。

施設分類（中分類）：地区センター

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	4	東	三用地域活性化センター（うるおいの里みよう）	直営	963.52	H7	S	1,567	2,029	0	2,106	高	×	重	○	-	狭	存続	財政課
2	5	東	東地域開発センター	直営	702.93	S48	RC	2,895	760	0	1,081	低	×	軽	○	-	狭	廃止	財政課
3	6	大崎	大崎農業会館	直営	757.62	S54	RC	5,608	1,496	0	1,975	低	○	軽	○	-	狭	存続	財政課
4	7	藪神	藪神地域コミュニティセンター（まほろば）	直営	809.34	S61	S	5,307	2,273	41	2,758	高	○	重	○	○	狭	存続	財政課
5	8	五十沢	旧五十沢地域開発センター	直営	605.00	S51	RC	3,758	1,230	0	2,033	低	×	重	○	-	狭	除却済	財政課
6	9	城内	城内地域開発センター	直営	722.00	H2	RC	7,253	1,674	0	2,319	高	○	重	○	○	狭	存続	財政課
7	10	大巻	大巻地域開発センター	直営	631.88	S51	RC	4,876	1,210	8	1,902	低	○	軽	○	-	狭	その他	財政課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

各地区の拠点として維持する必要があるが、施設の現況や改修費を考慮し長寿命化が可能かを見極めたうえで、空き施設の利用や複合化も含めて検討する。

- ・東地域開発センター 廃止とするが、地区センター機能の移転先を検討する。
- ・旧五十沢地域開発センター H30年度に旧五十沢中学校に機能移転。R1除却済み
- ・大巻地域開発センター R2の耐震診断で方針を検討、車庫は除却の方向で検討する。

施設分類（中分類）：行政区集会所

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	11	東	雷土新田集落活性化施設	指定管理	223.00	H6	木造	-	0	0	0	高	-	軽	×	-	狭	譲渡	所管課 財政課
2	12	東	谷地集落活性化施設	指定管理	56.00	H5	木造	-	0	0	0	高	-	軽	×	-	狭	譲渡	財政課
3	13	東	大倉地域自然活用交流促進施設（せせらぎ）	指定管理	481.00	H11	木造	-	0	0	0	高	-	軽	×	-	狭	譲渡	財政課
4	14	浦佐	浅地町集落センター	行政区管理	132.49	H7	木造	-	0	0	0	高	-	軽	×	-	狭	譲渡済	財政課
5	15	藪神	辻又地域多目的センター	指定管理	409.00	S38	木造	-	0	0	0	低	-	軽	×	○	狭	その他	財政課
6	16	藪神	冬季孤立集落維持管理センター（後山）	行政区管理	216.30	S53	S	-	0	0	0	低	-	軽	×	-	狭	譲渡	財政課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

利用者が限定的な施設であるため、主な利用主体（地元集落等）への譲渡協議を進める。

- ・浅地町集落センター H29.4.1地元行政区へ譲渡済
- ・辻又地域多目的センター 防災拠点となっているため当面は維持するが、施設の状態を踏まえて地元行政区と協議する。

施設分類（中分類）：保育園・認定こども園

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特異性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲		
1	17	東	三用保育園	直営	621.00	H15	木造	17,250	59,637	11,553	77,430	高	○	重	×	-	狭	存続	所管課
2	18	東	赤石保育園	直営	642.59	S49	木造	16,500	51,288	12,986	59,606	低	○	重	×	-	狭	統合	子育て支援課
3	19	大崎	大崎保育園	直営	806.56	S53	RC	37,800	86,428	22,403	79,380	中	○	重	×	○	狭	存続	子育て支援課
4	20	藪神	藪神保育園	直営	696.45	H8	木造	26,750	73,752	22,684	73,326	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
5	21	城内	上原保育園	直営	713.00	H4	木造	21,000	57,809	16,195	58,365	高	○	重	×	-	狭	統合	子育て支援課
6	22	城内	あおば保育園	直営	670.00	H10	木造	32,100	79,169	20,105	88,155	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
7	23	大巻	五日町保育園	直営	716.00	H14	木造	20,750	65,054	16,009	68,499	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
8	24	大巻	四十日保育園	直営	604.00	S52	RC	15,000	58,292	11,703	77,134	中	○	重	×	-	狭	統合	子育て支援課
9	25	五十沢	宮保育園	直営	805.00	H17	木造	24,000	68,158	15,697	65,169	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
10	26	五十沢	西五十沢保育園	直営	629.00	S54	RC	15,500	59,363	11,189	76,588	中	×	重	×	-	狭	統合	子育て支援課
11	27	六日町	八幡保育園	直営	866.55	H29	S	36,900	83,459	24,111	68,488	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
12	28	六日町	上町保育園	指定管理	1,018.00	H19	木造	24,900	82,600	15,542	65,872	高	○	重	×	○	狭	譲渡	子育て支援課
13	29	六日町	めぐみ野保育園	指定管理	991.00	H13	木造	32,400	109,427	20,990	89,240	高	○	重	×	-	狭	譲渡	子育て支援課
14	30	上田	下長崎保育園	直営	564.00	H6	木造	14,250	51,574	12,698	68,929	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課
15	31	上田	上長崎保育園	直営	491.00	S54	RC	9,500	42,060	5,283	74,902	低	×	重	×	-	狭	統合	子育て支援課
16	33	塩沢	中保育園	直営	1,584.00	S50	RC	0	31,702	0	20,014	低	-	重	×	-	狭	除却済	子育て支援課
17	34	中之島	大木六保育園	直営	485.00	S55	RC	0	0	0	0	低	-	軽	×	-	狭	除却済	子育て支援課
18	35	中之島	舞子保育園	直営	611.00	H8	木造	18,500	54,797	13,433	67,699	高	○	重	×	-	狭	その他	子育て支援課
19	36	石打	石打保育園	直営	624.00	S52	RC	9,000	47,264	4,884	67,917	低	×	重	×	-	狭	その他	子育て支援課
20	37	石打	上関保育園	直営	610.00	S61	木造	18,900	49,910	10,350	64,852	高	○	重	×	-	狭	その他	子育て支援課
21	38	浦佐	浦佐認定こども園	指定管理	1,950.00	H23	木造	80,000	202,143	44,573	80,805	高	○	重	×	-	狭	譲渡	子育て支援課
22	602	塩沢	牧之保育園	直営	1,168.16	H30	S	49,500	99,133	30,560	58,702	高	○	重	×	-	狭	存続	子育て支援課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、定員に対する入所率で判断している

■将来の方針

乳幼児が日常的に使用する施設であることを考慮し、施設の安全確保を図りながら運営コストや保育ニーズ、将来的な児童数の見通しを踏まえ、施設統合や民間委託（施設の譲渡）などにより効率化を図る。

- ・三用・赤石保育園 築年数を考慮して三用施設を残すことを想定し、統合を検討する。
- ・上原・あおば保育園 立地、築年数を考慮し、あおば施設を残すことを想定し、統合を検討する。
- ・五日町・四十日保育園 立地、築年数を考慮し五日町施設を残すことを想定し、統合を検討する。
- ・宮・西五十沢保育園 立地、築年数を考慮し宮施設を残すことを想定し、統合を検討する。
- ・上町・めぐみ野・浦佐認定こども園 譲渡及び民営化に向けた協議を進める。
- ・下長崎・上長崎保育園 下長崎施設を残し、統合する。（R3.4.1予定）
- ・舞子・石打・上関保育園

老朽化が進んでいるため改修による長寿命化は行わず、児童数見通しを踏まえて、統合範囲と新施設整備を検討する。

- ・中保育園 H30除却済み
- ・大木六保育園 H29除却済み



施設分類（中分類）：放課後児童クラブ

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特殊性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲		
1	39	六日町	六日町クラブ	委託	134.00	H12	S	7,769	10,911	8,388	18,828	中	○	重	×	-	狭	存続	学校教育課
2	40	六日町	北辰クラブ	委託	236.00	H14	木造	14,751	20,317	15,619	19,907	高	○	重	×	-	狭	存続	学校教育課
3	43	浦佐	大空クラブ	委託	342.00	H27	木造	9,636	13,115	8,734	12,810	高	×	重	×	-	狭	存続	学校教育課
4	44	大巻	旧なかよしクラブ	委託	99.00	H22	木造	5,663	7,901	6,074	18,455	高	○	重	×	-	狭	その他	学校教育課
5	46	五十沢	旧にこにこクラブ	委託	231.00	S45	S	2,114	3,010	2,315	3,009	低	×	重	×	-	狭	廃止	学校教育課
6	52	上田	上田クラブ	委託	177.00	H26	木造	6,504	8,653	6,652	11,305	高	○	重	×	-	狭	存続	学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、定員に対する入所率で判断している

■将来の方針

適切な保全管理を行い現施設を維持するが、児童数や民間施設の動向を踏まえ、校舎内空き教室の活用による実施も検討する。

- ・旧なかよしクラブ H31おおまき小に統合移転済み。用途変更による活用を検討する。
- ・旧にこにこクラブ H30旧五十沢中学校に移転済み。用途変更による活用見込みがなければ除却を検討する。

施設分類（中分類）：福祉施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	53	六日町	福祉センター（旧しらゆり荘）	指定管理	1,179.67	S57	RC	31,024	10,851	96	9,117	高	○	重	○	-	広	その他	福祉課
2	54	大崎	大和老人福祉センター（湯咲荘）	指定管理	590.34	S52	RC	7,572	10,902	0	18,467	低	×	重	○	-	狭	その他	福祉課
3	55	塩沢	塩沢老人福祉センター	指定管理	607.70	S63	RC	1,999	1,762	0	2,899	高	×	軽	○	-	狭	存続	福祉課
4	56	城内	魚沼荘	指定管理	4,400.98	H27	RC	67	134,701	38,106	21,949	高	○	重	○	-	狭	存続	福祉課
5	57	六日町	ふれ愛支援センター（旧サンライズ）	指定管理	2,394.89	H8	RC	27,719	7,359	0	3,073	高	○	重	×	○	広	存続	福祉課
6	58	浦佐	浦佐福祉の家	直営	810.00	S55	RC	6,048	3,667	1,315	2,904	低	-	重	×	-	狭	譲渡	福祉課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

旧耐震の施設は改修・長寿命化は行わず、空き施設の利用や複合化も含めて将来のあり方を検討する。各施設の利用対象の範囲及び運営内容については、住民ニーズの変化を踏まえ用途変更も含めて検討する。

- ・福祉センター(旧しらゆり荘) 次期改修は行わず、温浴施設及び福祉拠点の統合集約を図る。
- ・大和老人福祉センター(湯咲荘) 次期改修は行わず、温浴施設及び福祉拠点の統合集約を図る。
- ・浦佐福祉の家 社会福祉法人等への譲渡協議を進める。

施設分類（中分類）：保健施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	60	塩沢	塩沢保健センター	直営	1,237.00	S55	RC	9,246	0	0	0	低	-	軽	○	-	狭	廃止

所管課  
保健課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

現在は住民健診会場として利用しているが、用途が限定的であり単独で維持し続けることは困難なため長寿命化は行わない。健診業務の移転先について検討し、将来的には廃止する。

施設分類（中分類）：医療施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	61	城内	城内診療所	直営	2,058.00	S53	RC	6,979	90,783	51,658	19,011	低	×	重	×	-	広	その他	所管課 城内診療所
2	62	中之島	中之島診療所	指定管理	718.00	H17	木造	18,384	1,062	3,960	-4,036	高	○	軽	×	-	広	存続	保健課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

城内診療所は、医療のまちづくり検討委員会の提言を加味し、病院事業会計への編入(サテライト化)や廃止などを含めて施設のあり方を検討する。

施設分類（中分類）：可燃ごみ処理施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（t・人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	69	塩沢	可燃ごみ処理施設	委託	8,186.71	H16	RC	20,840	901,847	297,591	73,809	高	-	重	○	-	広	廃止	所管課 廃棄物対策課
2	70	塩沢	金城の里	指定管理	497.00	H16	木造	60,224	5,154	0	10,370	高	-	重	×	-	広	その他	廃棄物対策課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

可燃ごみ処理施設は、R11年度稼働を目標に、魚沼市・湯沢町と共同で利用する新広域ごみ処理施設を新たな用地に新築し、財政的負担の軽減を図る。新施設稼働開始までの期間を考慮し、安全に運営できるよう必要な修繕・改修を行う。

金城の里は、可燃ごみ処理施設廃止後は排熱利用ができなくなることから付属施設としては廃止する。

施設分類（中分類）：その他ごみ処理施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（t）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	71	塩沢	旧し尿処理施設	直営	4,220.00	H2	RC	2,142	59,096	6,191	12,537	高	-	重	○	-	狭	廃止	所管課 廃棄物対策課
2	72	塩沢	不燃ごみ処理施設	委託	3,321.00	H9	SRC	1,436,270	148,411	71,573	23,137	高	-	重	○	-	狭	廃止	所管課 廃棄物対策課
3	73	塩沢	榊形山最終処分場	直営	1,263.00	H10	LS	371	9,064	0	7,177	高	-	重	×	-	狭	その他	所管課 廃棄物対策課
4	74	五十沢	宮最終処分場	直営	164.00	H3	RC	0	4,196	0	25,585	高	-	重	×	-	狭	存続	所管課 廃棄物対策課
5	603	大巻	し尿等受入施設	委託	587.44	H30	RC	18,191	62,119	24,116	64,693	高	-	重	○	-	狭	存続	所管課 廃棄物対策課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

- ・し尿処理施設 新広域ごみ処理施設が完成するまでの間は、現ごみ処理施設の排水処理のための施設として維持する。
- ・不燃ごみ処理施設 新可燃ごみ処理施設とともに広域化し、一体的に整備する。
- ・榊形山最終処分場 R5年度末で運営終了予定。その後も排水管理を継続するため管理棟のみ残し、ドーム及び前室は撤去する。

施設分類（中分類）：斎場

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	68	塩沢	斎場	指定管理	1,674.11	H23	RC	904	54,940	20,640	20,488	高	○	重	○	-	広	存続

所管課  
環境交通課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

安定的に運営できるよう、計画的に施設設備の更新、改修を行い長寿命化を図る。

施設分類（中分類）：労働施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	80	浦佐	広域働く婦人の家	委託	876.00	S58	RC	5,532	2,576	668	2,178	高	○	重	×	-	広	その他	所管課 商工観光課
2	81	六日町	職業訓練共同施設	指定管理	797.90	S45	S	362	27,356	60	34,210	中	×	重	○	-	狭	存続	商工観光課
3	82	塩沢	塩沢勤労者福祉会館（織物会館）	指定管理	649.00	S58	RC	5,847	0	0	0	高	○	軽	×	-	狭	その他	商工観光課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

- ・広域働く婦人の家 当初の設置目的のまま存続させる意義が薄くなってきたことから、必要な機能は他との集約、複合化を行い、現施設のあり方について協議を進める。
- ・職業訓練共同施設 地域の職業訓練、職業能力開発事業の中核を担っていることから現状では存続させる必要があるが、将来的な事業のあり方については検討を続ける。
- ・塩沢勤労者福祉会館 老朽化の状況から現建物を長寿命化して継続使用することは困難。可能な限り使用しながら、廃止を視野に施設の共同所有者と協議を進める。



施設分類（中分類）：農林業振興施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（t・人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	76	東	広域有機センター	指定管理	5,510.00	H17	LS	2,972	2,047	0	372	高	-	軽	○	-	狭	存続	所管課 農林課
2	77	城内	農業体験実習館 (レイホー八海)	指定管理	602.00	H6	木造	2,473	1,556	0	1,132	高	○	重	×	○	狭	存続	農林課
3	78	大巻	五日町緑の家 (グリーンハウス)	指定管理	613.00	S57	S	150	374	186	307	高	×	軽	×	-	狭	譲渡	農林課
4	79	大巻	大杉山ふるさと農園	指定管理	328.00	H6	木造	2,360	1,518	0	4,628	高	○	重	×	-	狭	譲渡	農林課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※施設番号77の「年間利用数」「経常経費」「使用料等収入」「1㎡当たり経常コスト」は付帯施設（体育館）を含めた数値

■将来の方針

- ・広域有機センター 市内産業のインフラ機能を果たすとともに有機資源の再利用に資する施設であるため、利用は減少傾向にあるが、改修を行いながら維持する。
- ・農業体験実習館 付帯施設の体育館が防災拠点となっているため当面は維持するが、本来の利用目的と利用状況を踏まえて施設のあり方を検討する。
- ・五日町緑の家 林業構造事業や雇用促進に資する施設という役割よりも、地域の余暇施設としての利用が主であることから、民間や地元集落等への譲渡を検討する。
- ・大杉山ふるさと農園 利用の低迷が続き、維持費とのバランスを考慮すると公共施設として存続させる意義が薄れてきたことから、譲渡または廃止を検討する。

施設分類（中分類）：観光施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	88	東	八海山麓スキー場	指定管理	799.00	S60	木造	18,970	16,254	1,374	18,623	高	○	重	×	-	広	その他	商工観光課
2	89	東	八海山麓サイクリングターミナル	指定管理	1,095.00	S58	RC	14,903	245	0	224	高	○	軽	×	-	広	その他	商工観光課
3	91	浦佐	雪国おくにじまん会館	直営	784.54	S47	RC	9,313	1,782	162	2,065	低	○	重	×	-	狭	その他	商工観光課
4	92	大崎	大崎ダムキャンプ場	委託	195.00	H4	木造	219	702	0	3,600	高	×	重	×	-	広	その他	商工観光課
5	95	五十沢	しゃくなげ観光センター	指定管理	614.00	H2	木造	3,431	4,936	0	8,039	高	×	重	×	-	広	存続	商工観光課
6	96	五十沢	しゃくなげ観光センター（オートキャンプ場管理棟ほか）	指定管理	130.00	H5	木造	0	412	0	3,169	高	×	重	×	-	広	その他	商工観光課
7	97	五十沢	わらびの運動公園	指定管理	326.89	H9	RC	6,142	4,252	0	13,007	高	×	重	×	-	広	存続	商工観光課
8	98	五十沢	五十沢キャンプ場	指定管理	870.00	S55	S	15,388	1,232	0	1,416	低	○	軽	×	-	広	譲渡	商工観光課
9	99	五十沢	みやて小屋	直営	77.00	H13	木造	50	18	0	234	高	×	軽	×	-	狭	存続	農林課
10	103	六日町	観光協会倉庫	直営	100.00	S51	木造	25	2	0	20	低	-	軽	×	-	狭	廃止	商工観光課
11	104	六日町	田中町倉庫	直営	79.34	S51	木造	25	3	0	38	低	-	軽	×	-	狭	廃止	商工観光課
12	105	六日町	棟方志功アートステーション	指定管理	287.00	H9	RC	993	500	0	1,742	高	×	軽	×	-	狭	その他	商工観光課
13	106	六日町	川舟展示室（こうりんぼうの館）	指定管理	128.00	H19	木造	1,450	548	0	4,281	高	×	重	×	-	狭	その他	商工観光課
14	107	六日町	直江兼続公伝世館	委託	137.00	H20	木造	2,647	1,730	948	5,708	高	×	重	×	-	狭	その他	商工観光課
15	110	石打	道の駅南魚沼（雪あかり）	指定管理	612.00	H24	木造	245,662	3,992	6,458	-4,029	高	○	軽	×	-	広	存続	商工観光課
16	112	城内	八海山登山施設群	委託	221.41	H5	木造	8,650	8,878	0	40,098	高	○	重	○	-	狭	その他	商工観光課
17	115	五十沢	金城山登山施設	委託	20.00	H10	木造	950	86	0	4,300	高	×	重	○	-	狭	存続	商工観光課
18	118	上田	巻機山登山施設	委託	91.48	H16	木造	8,590	723	0	7,903	高	○	重	○	-	狭	存続	商工観光課
19	438	東	八海山麓勤労者体育館	指定管理	816.00	H2	S	7,195	103	0	126	高	○	軽	×	-	狭	その他	商工観光課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

施設ごとの利用状況や採算性を考慮し、市の観光戦略を踏まえて公共運営の必要性を見極め、可能なものは民間等への譲渡を基本とし、効果的な施設運営を行う。

・八海山麓観光施設

スキー場は、索道設備などの状況を踏まえ今後の運営形態を検討する。サイクリングターミナル及び勤労者体育館は、地元集落または民間等への譲渡も視野に入れた中で、将来継続できる営業形態の検討やグリーンシーズンの利用強化などの活性化を図る。

・雪国おくにじまん会館 本体と増築部分で構造が異なり一体的な大規模改修による長寿命化は困難。当面は現施設を維持するが、改めて施設の機能や規模については検討する。

・大崎ダムキャンプ場、しゃくなげ観光センター（オートキャンプ管理棟）

利用が低迷あるいはゼロとなっているため、廃止を含めて管理方針の見直しを行う。

・五十沢キャンプ場 採算性が高く民営化可能な施設であることから譲渡協議を進める。

・観光協会倉庫・田中町倉庫 耐用年数は超えたが、老朽化により維持困難となるまで使用し廃止とする。

・棟方志功アートステーション 利用状況や美術品管理の一体化の方針を踏まえ廃止することとし、廃止後のスペースは別用途での使用を検討する。（H31.4.1廃止済み）

・川舟展示館 坂戸山への玄関口という立地から公衆トイレを維持する必要があるが、展示室・足湯については設置目的や利用状況を踏まえて、施設のあり方や管理形態の見直しを行う。

・直江兼続公伝世館 銭淵公園を含む一体的な活性化を目指すこととし、施設の用途を見直したうえで有効活用を図るための方策を検討する。

・八海山登山施設群 複数の山小屋をすべて存続させるのは維持費を考慮すると困難であるため、縮小を含め検討する。

施設分類（中分類）：除雪基地

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	528	浦佐	大和除雪基地	直営	208.00	S57	LS	0	0	0	0	低	-	軽	×	-	狭	存続

所管課  
建設課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

適切な維持管理を行い、長期使用する。

施設分類（中分類）：流雪溝

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（日）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	527	六日町	流雪溝取水ポンプ場	委託	419.00	H6	S	31	11,266	2,833	20,126	高	-	重	○	-	狭	存続

所管課  
都市計画課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

流雪溝本体、各ポンプ場、送水管ともに更新には多額の費用が必要となるため、既存施設の長寿命化を図る。一方で、計画エリア全体の整備方針については、利用見通しを踏まえて適切に見直しを行う。

施設分類（中分類）：市営住宅

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（戸）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特異性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲		
1	120	五十沢	市営日の出町住宅	直営	150.00	S45	CB	1	12	126	-760	低	×	軽	×	-	狭	廃止	所管課
2	121	城内	市営上原住宅	直営	179.43	S45	CB	2	24	314	-1,616	低	×	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
3	122	六日町	市営西泉田住宅	直営	2,732.93	S53	RC	30	2,780	7,150	-1,599	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
4	123	六日町	市営余川住宅	直営	2,109.66	S58	RC	29	2,286	7,836	-2,631	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
5	124	五十沢	市営津久野住宅	直営	789.42	S59	RC	11	351	2,522	-2,750	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
6	125	大巻	市営五日町住宅	直営	625.35	S61	木造(高床式)	10	1,829	2,116	-459	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
7	126	五十沢	市営宮住宅	直営	683.05	H1	木造(高床式)	8	90	2,016	-2,820	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
8	127	城内	市営長森住宅	直営	697.87	H3	木造(高床式)	10	226	1,940	-2,456	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
9	128	藪神	市営物見ヶ丘団地	直営	760.30	S52	RC	11	550	2,653	-2,766	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
10	129	大崎	市営大崎団地	直営	760.00	S53	RC	11	288	2,335	-2,693	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
11	130	浦佐	市営桜沢団地	直営	1,294.89	S56	RC	14	314	4,204	-3,004	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
12	131	東	市営赤石団地	直営	874.83	S58	RC	10	314	2,778	-2,817	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
13	132	浦佐	市営天王町団地	直営	874.83	S60	RC	12	273	4,262	-4,560	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
14	133	藪神	市営一村尾団地	直営	694.40	S61	木造(高床式)	10	177	2,335	-3,108	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
15	134	塩沢	市営北原住宅	直営	1,110.20	S45	CB	7	316	895	-522	低	×	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
16	135	塩沢	市営泉盛寺団地	直営	1,172.55	S51	RC	18	1,042	2,908	-1,591	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
17	136	塩沢	市営来清団地	直営	727.48	S52	RC	11	910	2,684	-2,439	低	○	軽	×	-	狭	廃止	福祉課
18	137	塩沢	市営樋渡団地	直営	836.01	S57	RC	9	406	2,434	-2,426	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
19	138	塩沢	市営北原団地	直営	825.42	S63	木造(高床式)	12	170	3,252	-3,734	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
20	139	塩沢	市営吉里団地	直営	685.65	H2	木造(高床式)	9	372	2,618	-3,276	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
21	140	塩沢	市営中央団地	直営	1,251.53	H5	木造(高床式)	16	918	5,189	-3,413	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
22	141	石打	市営上野団地	直営	826.79	H11	RC	11	237	2,796	-3,095	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
23	142	中之島	市営舞子団地	直営	1,900.39	H15	RC	23	1,721	6,931	-2,742	高	○	軽	×	-	狭	存続	福祉課
24	609	六日町	上町集会所（県営住宅関連）	委託	187.66	H3	木造	1,176	22	0	117	高	-	軽	×	-	狭	その他	福祉課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、管理戸数に対する入居率で判断している

■将来の方針

更新の財政的負担や人口減少を考慮したうえで、統廃合や長寿命化を図るとともに、需要に見合った適正規模に縮減する。

- ・市営日の出町住宅・市営上原住宅・市営北原住宅 老朽化が著しいため、計画的に移転協議を進め、廃止する。
- ・市営西泉田住宅 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・市営物見ヶ丘団地 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・市営大崎団地 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・市営桜沢団地 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・市営泉盛寺団地 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・市営来清団地 旧耐震、長寿命化不適。建設後60年を目途に建替・統廃合とする。
- ・上町集会所（県営住宅関連） 将来的には、共同利用行政区への譲渡を前提に地域と協議する。

施設分類（中分類）：市有住宅

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（戸）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	143	六日町	市有東泉田住宅	直営	1,558.88	S40	CB	18	598	2,452	-1,189	低	×	軽	×	-	狭	廃止
2	144	浦佐	市有天王町住宅	直営	726.00	S45	CB	10	139	1,512	-1,891	低	○	軽	×	-	狭	廃止

所管課  
福祉課  
福祉課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、管理戸数に対する入居率で判断している

■将来の方針

老朽化が著しいため、計画的に移転協議を進め、廃止とする。

施設分類（中分類）：教員住宅

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（戸）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特異性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲		
1	145	菽神	菽神教職員住宅	直営	127.00	H3	木造	2	0	468	-3,685	高	○	軽	×	-	狭	廃止	学校教育課
2	146	菽神	後山教職員住宅	直営	188.00	H9	木造 高床式	2	183	458	-1,462	高	○	軽	×	-	狭	廃止	学校教育課
3	147	東	赤石教職員住宅	直営	127.00	H2	木造	1	0	234	-1,843	高	×	軽	×	-	狭	廃止	学校教育課
4	148	東	三用教職員住宅	直営	127.00	H3	木造	0	0	0	0	高	×	軽	×	-	狭	廃止	学校教育課
5	149	浦佐	大和中学校教職員住宅	直営	254.00	H2	木造	1	0	239	-941	高	×	軽	×	-	狭	廃止	学校教育課
6	150	塩沢	来清教職員住宅	直営	635.00	H6	RC	7	724	2,352	-2,564	高	○	軽	×	-	狭	その他	学校教育課
7	151	塩沢	樋渡教職員住宅	直営	500.00	H3	木造 高床式	6	150	1,625	-2,950	高	○	軽	×	-	狭	その他	学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、管理戸数に対する入居率で判断している

■将来の方針

使用実態と耐用年数を踏まえ、長寿命化は行わず教職員用の住宅としては廃止する。立地条件や建物構造を考慮し、別用途で活用可能なものは転用する。

- ・来清教職員住宅 市有住宅として活用。
- ・樋渡教職員住宅 市有住宅として活用。

施設分類（中分類）：公園

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特殊性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	529	塩沢	塩沢交流広場	直営	259	H3	木造	940	7,606	0	29,367	高	-	重	×	-	広	存続
			(野外ステージ)	直営	57	H3	木造	/	/	/	/	高	-	-	-	-	狭	存続
			(牧之茶屋)	直営	202	H3	木造	/	/	/	/	高	-	-	-	-	狭	その他

所管課  
都市計画課

※同一施設の建物別に施設評価を行った場合は、建物名を（ ）表記し複数行に分けて記載している

■将来の方針

- ・野外ステージ 施設の状態や使用状況を勘案し、必要な改修を行いながら維持する。
- ・牧之茶屋 所期の目的に合った使用実態がなくなりつつあるため、トイレのみ改修して廃止する。



施設分類（中分類）：広場

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特殊性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	530	浦佐	浦佐駅東口	直営	228.60	S56	S	532,000	5,182	879	18,823	低	○	重	○	-	広	その他
2	531	六日町	六日町駅	直営	938.90	H9	RC+S	666,000	19,065	1,179	19,050	高	○	重	○	-	広	存続

所管課  
都市計画課  
都市計画課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

JR東日本と協議のうえ、施設の状態を勘案しながら保全・長寿命化を行う。

- ・浦佐駅東口 公衆トイレは老朽化が著しいため、改修が必要となった時点で廃止する。
- ・六日町駅 設備の状態に応じて計画的に改修し、適切に維持する。

施設分類（中分類）：本部施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（件）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	157	塩沢	消防本部	直営	2,388.98	H24	RC	1,959	362,927	0	151,917	高	-	重	○	-	広	存続	所管課 消防本部
2	158	東	大和分署	直営	1,257.69	H6	S	544	91,721	0	72,928	高	-	重	○	-	広	存続	消防本部
3	159	その他	湯沢消防署	直営	1,688.02	H4	SRC	1,017	177,498	0	105,152	高	-	重	○	-	広	存続	消防本部

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

市民の生活に不可欠な施設であるため、計画的に施設設備の更新、改修を行い長寿命化を図る。

施設分類（中分類）：水防施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	370	浦佐	天王町水防倉庫	直営	142.40	S57	LS	0	0	38	-267	低	-	軽	○	-	狭	存続

所管課  
建設課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

積極的な長寿命化は行わず、格納庫としての機能が確保できる程度の維持管理を行う。

施設分類（中分類）：小学校

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												①施設の性能・耐震性	②利用状況	③経常コスト（負担）	④施設の特異性	⑤防災の位置づけ	⑥利用者の範囲		
1	377	東	三用小学校	直営	2,845.00	S59	RC	86	10,777	0	3,788	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
2	378	東	赤石小学校	直営	3,568.00	S61	RC	114	12,032	0	3,372	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
3	379	浦佐	浦佐小学校	直営	4,571.00	S42	RC	285	29,084	0	6,363	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
4	380	大崎	大崎小学校	直営	3,677.00	S47	RC	170	15,516	0	4,220	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
5	381	菟神	後山小学校	直営	1,797.00	H7	木造	23	5,518	0	3,070	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
6	383	菟神	菟神小学校	直営	4,168.00	S41	RC	160	14,101	0	3,383	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
7	384	城内	城内小学校	直営	5,497.00	S48	RC	262	23,830	0	4,335	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
8	385	大巻	旧五日町小学校（校舎）	直営	2,127.00	S55	RC	-	-	-	-	中	-	重	○	-	狭	その他	学校教育課
9	386	大巻	旧大巻小学校	直営	3,073.00	S55	RC	90	5,886	0	1,916	中	-	軽	○	○	狭	廃止	学校教育課
10	387	五十沢	五十沢小学校	直営	8,478.00	H23	RC	192	31,563	68	3,715	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
11	388	六日町	北辰小学校	直営	8,284.00	S58	RC	334	29,238	0	3,530	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
12	389	六日町	六日町小学校	直営	8,454.00	H12	RC	448	30,800	0	3,643	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
13	390	上田	上田小学校	直営	3,956.00	H4	RC	89	9,241	0	2,336	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
14	391	上田	旧第二上田小学校	直営	3,544.00	S63	RC	89	7,589	0	2,141	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
15	392	塩沢	栃窪小学校	直営	955.00	H16	RC	17	4,723	0	4,945	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
16	393	塩沢	塩沢小学校	直営	8,378.00	S57	RC	450	25,088	0	2,995	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
17	394	中之島	中之島小学校	直営	5,049.00	S52	RC	214	20,668	0	4,093	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
18	395	石打	石打小学校	直営	3,722.00	H3	RC	112	14,203	0	3,816	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
19	396	石打	上関小学校	直営	4,644.00	S60	RC	97	15,721	0	3,385	高	-	重	○	○	狭	その他	学校教育課
20	399	大巻	おおまき小学校	直営	5,898.00	H6	RC	-	0	0	0	高	-	-	-	-	狭	存続	学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

一定の児童数減少が見込まれる場合は、保護者や地域住民と統廃合に向けた協議を開始し、合意した内容を基に方針決定する。統合時には、立地や建物の状況等を総合的に判断して、いずれかの校舎を使用することとし、廃止となった施設については、経済的合理性や利便性等を考慮したうえで他施設への転用または譲渡を検討するが、使用が困難と判断した場合は除却する。

- ・三用・赤石小学校 複式学級の可能性が出てきた時点で統合を前提とした協議を行う。
- ・後山・栃窪小学校 児童数の推移を見ながら今後の方針を検討する。
- ・五日町・大巻小学校 2校統合により廃止（H31.4 大巻中学校を使用し、おおまき小学校新設）
- ・旧五日町小学校（校舎）

五日町、大巻小の統合により廃校となり、H31.4月に普通財産に所管替え。用途変更による活用が可能か検討する。

- ・第一・第二上田小学校 第一上田小学校の校舎を使用し、統合（R2.4 上田小学校新設）
- ・石打・上関小学校 関係者との統合協議を進め、統合後に使用する校舎を決定する。

施設分類（中分類）：中学校

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	397	浦佐	大和中学校	直営	9,513.00	S44	RC	394	28,454	0	2,991	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
2	398	城内	旧城内中学校	直営	9,381.46	H2	RC	-	0	0	0	高	-	-	-	-	-	その他	学校教育課
3	399	大巻	旧大巻中学校	直営	5,898.00	H6	RC	-	0	0	0	高	-	-	-	-	-	その他	学校教育課
4	400	五十沢	旧五十沢中学校	直営	5,547.00	H4	RC	-	0	0	0	高	-	-	-	-	-	その他	学校教育課
5	402	六日町	六日町中学校	直営	10,977.00	S61	RC	371	27,510	0	2,506	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
6	403	塩沢	塩沢中学校	直営	10,694.00	S47	RC	482	40,946	0	3,829	中	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課
7	606	城内	八海中学校	直営	9,453.00	H2	RC	328	53,354	0	5,644	高	-	重	○	○	狭	存続	学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

目標使用年数を踏まえて計画的な更新、改修を行い長寿命化を図ることを基本とするが、施設の現況により更新時期の前倒しが必要な場合は早期に検討を行う。

- ・大和中学校 老朽化が著しいため施設の状況を調査し、大規模改修あるいは改築について検討し早期に対策を講じる。
- ・旧城内中学校 五十沢、城内、大巻中学校を統合し、八海中学校の一部として活用。（H30.4）
- ・旧大巻中学校 おおまき小学校として活用。（H31.4）
- ・旧五十沢中学校 八海中学校に統合後は、五十沢小学校として活用。（H30.4）

施設分類（中分類）：総合支援学校

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲	
1	404	六日町	総合支援学校	直営	3,794.90	S62	RC	134	11,418	0	3,009	中	-	重	○	○	狭	存続

所管課  
学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

児童・生徒数の変化に対応し、計画的に施設設備の更新、改修を行い長寿命化を図る。

施設分類（中分類）：その他教育施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（食・人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	405	五十沢	六日町学校給食センター	委託	1,562.00	H11	S	408,794	93,811	0	60,058	高	-	重	○	-	狭	統合	学校教育課
2	406	浦佐	大和学校給食センター	直営	1,021.28	H1	S	251,139	76,545	5,989	69,086	高	-	重	○	-	狭	統合	学校教育課
3	407	塩沢	塩沢学校給食センター	委託	1,277.62	H22	S	205,866	75,822	0	59,346	高	-	重	○	-	狭	存続	学校教育課
4	421	六日町	旧欠之上セミナーハウス		540.00	S59	S	206	6,460	0	11,963	低	×	重	×	-	狭	廃止	財政課
5	422	塩沢	旧塩沢セミナーハウス		788.00	S48	RC	858	1,017	155	1,094	低	×	軽	×	○	狭	その他	財政課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

安全・安心な給食の提供を最優先とし、児童・生徒数の減少見通しを踏まえた効率的な運営を行うため、施設や業務体制の再編を検討する。公共で運営するセミナーハウスの役割は終えたことから、用途変更を検討するが、使用が困難と判断した場合は除却する。

- ・六日町・大和学校給食センター 大和は施設設備が古く、改修・更新による維持管理費の低減が見込めないため、長寿命化は行わず、六日町と統合し、新給食センターを整備する。
- ・旧欠之上セミナーハウス H30.10用途廃止。解体に向けて地元と協議を進める。
- ・旧塩沢セミナーハウス H30.10用途廃止。普通財産として管理しながら活用する。

施設分類（中分類）：公民館・公会堂・集会施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	415	浦佐	大和公民館	直営	1,136.00	S58	RC	12,560	15,390	350	13,239	高	×	重	○	○	広	存続	社会教育課
2	416	塩沢	塩沢公民館	直営	2,436.00	S54	RC	18,198	16,998	875	6,619	低	○	重	○	-	広	存続	社会教育課
3	417	六日町	南魚沼市民会館	指定管理	5,970.68	H1	RC	125,946	53,824	0	9,015	高	○	重	○	○	広	存続	社会教育課
4	418	浦佐	コミュニティホール さわらび	直営	1,075.00	S60	RC	18,894	17,731	838	15,714	高	×	重	○	-	広	存続	社会教育課
5	419	塩沢	塩沢公民館講堂	直営	473.00	S54	RC	12,452	1,413	0	2,987	低	×	重	○	○	広	存続	社会教育課
6	420	五十沢	勤労青少年ホーム	直営	825.50	S53	RC	9,075	51,623	213	62,277	低	-	重	○	-	狭	廃止	子ども・若者 育成支援セン ター
7	32	塩沢	旧塩沢保育園	直営	716.52	H3	木造	0	209	0	292	高	-	軽	×	-	狭	その他	子ども・若者 育成支援セン ター

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、同種平均利用者数で判断している

■将来の方針

適切な維持管理に努め、計画的に施設設備の更新、改修を行い長寿命化を図る。

- ・勤労青少年ホーム 所期の目的での活動が縮小し、利用者の減少が続いているため廃止する。子ども・若者育成支援センターは拠点を旧塩沢保育園へ移転する。（R2.10移転）
- ・旧塩沢保育園 「子ども・若者相談支援センター」に用途変更し活用する。（R2.10）



施設分類（中分類）：図書館・博物館・美術館

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	423	六日町	南魚沼市図書館	直営	2,499.80	H8	RC	291,223	75,311	2,899	28,967	高	○	重	○	-	広	存続	所管課 図書センター
2	424	塩沢	鈴木牧之記念館	指定管理	980.00	H1	木造	11,077	13,793	0	14,074	高	×	重	×	-	広	存続	社会教育課
3	425	石打	今泉記念館	指定管理	2,953.00	H2	RC	20,646	33,252	0	11,260	高	○	重	×	-	広	存続	商工観光課
4	426	浦佐	池田記念美術館	指定管理	2,498.00	H10	RC	17,393	7,534	0	3,016	高	○	重	×	-	広	存続	社会教育課
5	427	城内	トミオカホワイト美術館	指定管理	1,413.81	H2	S	6,408	13,850	0	9,796	高	×	重	×	-	広	存続	社会教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※2利用状況は、同種平均利用者数で判断している

■将来の方針

適切な保全管理に努め、長寿命化を図る。使用目標年を見据え、将来的な利用見通しや管理運営コストを考慮し、更新（または、廃止・複合化等）の判断をする。

施設分類（中分類）：体育館

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	439	浦佐	大和B&G海洋センター	指定管理	1,102.00	S61	S	16,271	283	259	22	高	○	軽	×	○	広	存続	所管課 生涯スポーツ課
2	440	浦佐	浦佐体育館	指定管理	555.00	S50	S	5,084	478	538	-108	低	×	軽	×	-	広	その他	生涯スポーツ課
3	441	大崎	研修道場（ふれあい道場こもれび）	委託	950.00	H5	S	3,141	1,310	50	1,326	高	×	軽	×	-	広	その他	商工観光課
4	442	城内	農業体験実習館（体育館）	指定管理	773.00	H6	S	2,473	1,556	0	1,132	高	×	重	×	○	広	その他	農林課
5	443	大巻	五日町雪国スポーツ館	指定管理	1,074.36	H1	S	8,275	1,474	1,355	111	高	×	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
6	444	五十沢	五十沢体育施設	直営	798.00	S42	S	2,601	315	315	0	低	×	軽	×	○	広	その他	生涯スポーツ課
7	445	五十沢	二日町体育館	指定管理	1,495.00	S56	S	15,379	1,822	1,927	-70	低	○	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
8	447	六日町	ディスポート南魚沼	指定管理	5,145.00	H2	SRC	131,957	39,055	36,314	533	高	○	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
9	448	上田	すばーく塩沢	指定管理	1,157.00	H6	S	3,456	994	1,160	-143	高	×	軽	×	-	狭	存続	生涯スポーツ課
10	449	上田	上田農村環境改善センター	直営	931.00	S63	S	1,378	693	60	680	高	×	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
11	450	塩沢	塩沢勤労者体育センター	指定管理	1,086.00	H1	S	11,088	1,287	1,364	-71	高	○	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
12	451	中之島	中之島農村環境改善センター	直営	915.00	H3	S	3,767	862	111	821	高	×	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
13	452	石打	トレーニングセンター	指定管理	1,229.00	S57	S	27,281	5,500	4,397	897	高	○	軽	×	○	広	存続	生涯スポーツ課
14	608	大巻	旧五日町小学校（体育館）	直営	986	S54	S	-	-	-	-	中	-	-	×	○	広	存続	生涯スポーツ課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

※施設番号442の「年間利用数」「経常経費」「使用料等収入」「1㎡当たり経常コスト」は付帯施設（研修・実習棟）を含めた数値

※②利用状況は、同種平均利用者数で判断している

■将来の方針

初期投資を除いた運営、維持管理に係る経常コストの負担は比較的軽い、平成初期までに建てられた類似施設が各地区に点在するため、一定の集約が必要。適切な保全管理を行い長寿命化を図る一方で、更新の際には将来的な利用見通しを考慮し、廃止や複合化も含めて検討する。

- ・浦佐体育館 浦佐地区の至近に類似施設があるため、建築年や利用状況を考慮しB&Gを残すこととし、廃止を検討する。
- ・研修道場 本来の利用目的と利用状況を踏まえて管理方法や廃止を含めて検討する。
- ・農業体験実習館 防災拠点となっているため当面は維持するが、本来の利用目的と利用状況を踏まえて譲渡または廃止を検討する。
- ・五十沢体育施設 建築年が古く長寿命化による効果は薄いため、改修が必要となった場合には廃止を検討する。
- ・旧五日町小学校（体育館） 大巻、五日町小学校の統合により廃校となり、H31.4月より体育施設として活用

施設分類（中分類）：屋外体育施設

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡）A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円）B	使用料等収入（千円）C	1㎡当たりの経常コスト（円）(B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	453	五十沢	二日町グラウンド管理棟	指定管理	74.00	H19	RC	3,961	243	218	338	高	○	軽	×	-	広	存続	生涯スポーツ課
2	454	上田	長崎グラウンド管理棟	指定管理	53.00	H1	木造	0	0	0	0	高	×	軽	×	-	狭	廃止	農林課
3	455	中之島	大原運動公園	指定管理	4,233.49	H9	木造	53,549	31,045	29,896	271	高	○	軽	×	-	広	存続	生涯スポーツ課
5	468	六日町	欠之上クロカンハウス管理棟	指定管理	463.00	H7	S	7,909	4,192	4,083	235	高	×	軽	×	-	狭	その他	生涯スポーツ課
6	469	六日町	小栗山サンスポーツランド管理棟	指定管理	284.00	S63	RC	6,561	3,356	4,388	-3,634	高	×	軽	×	-	狭	存続	生涯スポーツ課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

指定管理者制度の活用により利便性に配慮した効率的な管理運営を行うとともに、利用状況や施設の特性を考慮したうえで近隣自治体との共同利用など、広域的な観点での施設の再配置についても検討する。

- ・長崎グラウンド管理棟 用途を終えたため廃止し、除却する。
- ・欠之上クロカンハウス管理棟 大原運動公園に機能移転を検討する。

施設分類（中分類）：普通財産

■施設カルテの主要項目と施設評価の結果

※数値は平成30年度

No.	施設番号	地区	施設（建物）名称	運営形態	延床面積（㎡） A	建築年度	構造	年間利用数（人）	経常経費（千円） B	使用料等収入（千円） C	1㎡当たりの経常コスト（円） (B-C)/A	施設の評価や考慮する事項など						将来の方針	所管課
												① 施設の性能・耐震性	② 利用状況	③ 経常コスト（負担）	④ 施設の特異性	⑤ 防災の位置づけ	⑥ 利用者の範囲		
1	94	城内	エバーグリーン		651.00	H1	木造 高床式	0	131	0	201	高	-	軽	×	-		譲渡	財政課
2	446	六日町	旧上の原高原体育館		1,855	H2	S	0	135	0	73	高	-	軽	×	○		譲渡	財政課
3	478	浦佐	市役所倉庫 (大和水道倉庫)		258.00	S51	木造	0	3	0	12	低	-	軽	×	-		存続	財政課
4	495	五十沢	旧アルプス電気 五十沢工場		888.00	S45	S	0	283	0	319	低	-	軽	×	-		廃止	財政課
5	503	六日町	旧六日町郵便局 (田中郵便局)		563.00	S41	RC	0	624	687	-112	低	-	軽	×	-		廃止	財政課
6	508	六日町	旧南魚沼市子供センター		305.00	S51	S	1,476	0	0	0	低	-	軽	×	-		譲渡	財政課
7	511	六日町	旧エコ住宅		113.00	H22	木造	0	71	123	-460	高	-	軽	×	-		譲渡	財政課
8	518	六日町	旧深谷市山の家		1,370.00	S46	RC	0	215	0	157	低	-	軽	×	-		存続	財政課
9	519	六日町	旧ふるさと会館		645.00	H2	木造	0	20	1,436	-2,195	高	-	軽	×	-		譲渡	財政課
10	525	塩沢	旧食糧事務所		426.59	S51	RC	0	0	76	-178	低	-	軽	×	-		除却済	財政課
11	532	中之島	旧奥添地放牧場地		227.00	S53	木造	0	1,330	0	5,859	低	-	重	×	-		譲渡	財政課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」は代表的な建物について記載している

■将来の方針

行政目的（用途）を持たない施設であるため、譲渡または除却を基本とするが、財産運用の観点から効果的な貸付け等が見込まれる場合は積極的に活用する。

- ・旧食糧事務所 R1年度除却済み
- ・旧五日町小学校（校舎）

大巻、五日町小の統合により廃校となり、H31.4月に普通財産に所管替え。用途変更による活用が可能か検討する。